

平成24年度事業報告

(自平成24年4月1日～至平成25年3月31日)

第1 事業実績の概要及び会勢の現状

主要事業については、米空軍軍人に対する文化研修支援を中止したものの概ね計画どおり実施し、J A A G A事業を通じて航空自衛隊と米空軍との相互理解及び友好親善の増進に寄与できた。

平成24年度末の会員総数は、357名（正会員247名、個人賛助会員58名、法人賛助会員42法人及び名誉会員10名）であり、年度当初会員数336名からそれぞれ正会員12名増、個人賛助会員10名増、法人賛助会員2法人減、名誉会員1名増となった。

第2 事業等の実施状況

1 日米隊員の激励等

(1) 日米共同訓練参加隊員の激励等

- 24.5.25 航空支援集団司令官を訪問し、レッド・フラッグ・アラスカ参加部隊に対する激励の意をお伝えした。 (織田理事、長島理事、山本理事)
- 24.5.28 中部航空方面隊司令官を訪問し、レッド・フラッグ・アラスカ参加部隊に対する激励の意をお伝えした。 (永岩理事長、上田理事、渡部理事)
- 25.1.9 航空支援集団司令官を訪問し、コープ・ノース・グアム（日米豪共同訓練）参加部隊に対する激励の意をお伝えした。 (織田理事、長島理事、杉山理事)
- 25.1.9 航空総隊司令官を訪問し、コープ・ノース・グアム（日米豪共同訓練）参加部隊に対する激励の意をお伝えした。 (永岩理事長、上田理事、渡部理事)

(2) 日米隊員の表彰

- 25.2.1 那覇基地隊員クラブにおいて、那覇救難隊齋木尚1等空曹及び米空軍第18航空団ロバート・W・ミラー空軍上級曹長を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。
来賓：杉山南西航空混成団司令、増子那覇基地司令、門倉那覇救難隊長他6名、
マクダニエル第18航空団副司令官他7名、根路銘沖縄県防衛協会青年部会長他3名
J A A G A参加者：吉田会長、小川理事、飯田理事、石津沖縄支部長、名富事務局長、小川会員
- 25.2.15 入間基地入間インにおいて、防空指揮群宮川仁司空曹長、電子開発実験群上地忠善准空尉及び米空軍第374輸送航空団司令部ミヒヤエル・プルーガー空軍大尉を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：尾関中部航空警戒管制団副司令、日吉防空指揮群司令、辰井電子開発実験群司令他4名、在日米軍司令部マツサク空軍少佐他6名、荻野入間航友会会長他3名

J A A G A参加者：稲葉副会長、小川理事、飯田理事、松田理事、野田理事

25. 2. 22 三沢基地隊員クラブにおいて、警戒航空隊小林稔空曹長及び第35戦闘航空団ブライアン・シャートレフ空軍曹長を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：小嶋北部航空方面隊副司令官、城殿三沢基地司令、吉村警戒航空隊司令他6名、ウイリアムス第35戦闘航空団司令官他7名、山本三沢市防衛協会会長他3名

J A A G A参加者：香川副会長、小川理事、飯田理事、丸山三沢支部長、山本事務局長

(3) 日米隊員の交流活動等激励

24. 11. 15 宮川航空幕僚監部人事教育部長を訪問し、空自受入れ部隊に対する激励の意をお伝えした。(永岩理事長、長島理事、山本理事)

・那覇基地 : 24. 11. 27 ~ 12. 6 米空軍(嘉手納)から8名参加

・美保基地 : 25. 6. 13 ~ 6. 19 米空軍(横田)から8名参加予定

25. 1. 25 ハリス第5空軍副司令官を訪問し、米軍受入れ部隊に対する激励の意をお伝えした。(堀副理事長、杉山理事、米沢会員)

・三沢基地 : 25. 2. 5 ~ 2. 13 空自から8名参加

・嘉手納基地 : 25. 2. 19 ~ 2. 28 空自から8名参加

・横田基地 : 25. 3. 21 ~ 3. 27 空自から8名参加

2 米空軍軍人の日本研修等支援

(1) 米空軍軍人の日本文化研修支援

ア 米空軍軍人に対する日光等史跡研修支援

米空軍側の業務都合により中止した。

イ 米空軍士官学校学生に対する研修支援

24. 9. 28 防衛大学校からの委嘱(留学生(2名)に対するホストファミリー)を桃木理事渡邊理事、古屋会員が受けた。

24. 11. 17 留学生(2名)及び日本側引率学生2名に対する日本文化施設等研修を桃木理事、渡部理事、古屋会員が支援した。

(2) 米空軍軍人の地域行事等支援

ア スペシャルオリンピックスの支援

24. 6. 2 横田基地スペシャルオリンピックスの開会式等に永岩理事長、阪東理事が参加し支援した。

24.9.15 三沢基地スペシャルオリンピックスの開会式等に丸山三沢支部長、山本事務局長が参加し支援した。

24.11.17 嘉手納スペシャルオリンピックスを支援した。

イ 米空軍軍人及び家族のねぶた祭り参加支援

24.8.4 第35戦闘航空団整備群司令以下35名のねぶた祭り参加を丸山三沢支部長、山本事務局長が支援した。

3 JAAGAと航空自衛隊・米空軍との交流

(1) SPORTEX'12

ア SPORTEX'12-A

24.11.9 多摩ヒルズにおいて、米空軍軍人及び会員計76名（米軍12名【2名】、正会員55名【3名】、賛助会員9名）の参加を得て実施した。

*【 】内は、ボランティア参加で内数

イ SPORTEX'12-B

25.3.20 多摩ヒルズにおいて、米空軍軍人、空自隊員及び会員計109名（米空軍29名【3名】、空自32名、正会員48名【3名】）の参加を得て実施した。

*【 】内は、ボランティア参加で内数

(2) 指揮官交代行事等への出席及び来日した米空軍関係者の接遇

24.5.30 航空総隊及び第5空軍共催の航空総隊司令部等横田移転記念行事に吉田会長が参加した。

24.6.19 空幕主催の第5空軍司令官フィールド中将送別会に吉田会長、永岩理事長、堀副理事長、長島、森下各理事が参加すると共に同中將に対し名誉会員を委嘱した。

24.6.29 374空輸航空団司令官／横田基地司令指揮権交代式に新井理事、高橋理事が参加した。

24.7.20 5空軍司令官指揮権交代式に吉田会長、香川副理事長、源監事、堀副理事長、阪東理事、菊川理事、長島理事、桃木理事、渡部理事が参加した。

24.8.2 米太平洋空軍司令官指揮権交代式に吉田会長、外蘭顧問が参加した。

24.8.28 35戦闘航空団司令官送別会に丸山三沢支部長、山本事務局長が参加した。

24.9.4 35戦闘航空団司令官指揮権交代式に吉田会長、丸山三沢支部長、山本事務局長が参加した。

25.1.24 空自横田基地賀詞交歓会に堀副理事長、阪東理事、高橋理事が参加した。

(3) 米空軍協会（AFA）総会への参加

24.9.9 吉田会長以下4名がAFA総会に参加するとともに太平洋空軍、教育訓練空軍、24
～ 21 空軍等への訪問及び名誉会員との交流を実施した。

(4) 在日空軍各基地との連携の強化

24. 7. 4 横田基地 2012 年米国独立記念祭に阪東理事、桃木理事、石川会員、山岡会員が参加した。
24. 8. 18 横田基地日米友好祭 2012 に阪東理事、新井理事、桃木理事が参加した。
24. 9. 15 横田基地 2012 エアフォースボールに阪東理事、石川会員が参加した。
24. 10. 13 三沢基地 2012 エアフォースボールに丸山三沢支部長、山本事務局長が参加した。
24. 12. 8 第 3 5 戦闘航空団司令官主催のオープンハウスに丸山三沢支部長、山本理事長が参加した。
24. 12. 8 第 5 空軍司令官主催のオープンハウスに吉田会長、香川副会長、阪東理事、高橋理事、菊川理事、宮脇理事が参加した。

(5) 米空軍慶弔への対応

24. 12. 2 第 5 空軍等 28 通のクリスマスカードを送付した。

(6) 関係団体との交流

24. 4. 20 J A N A F A 主催の総会に続く懇親会に吉田会長が参加した。
24. 5. 21 三沢市防衛協会主催の総会に続く懇親会に山本三沢支部事務局長が参加した。
24. 11. 29 J A N A F A 主催の懇親会に北村副会長が参加した。
25. 1. 26 横田基地近隣市町友好クラブ合同新年会に阪東理事、新井理事、高橋理事が参加した。

4 広報及び広報協力

(1) 日米要人等の講演

ア 空幕部長等の講演

25. 2. 21 グランドヒル市ヶ谷において航空幕僚監部運用支援・情報部長丸茂空将補による講演会を実施した。参加者は正会員及び賛助会員 90 名であった。

(演題 : 対領空侵犯措置の現状)

イ 米空軍要人等の講演

24. 5. 18 グランドヒル市ヶ谷において第 5 空軍司令官フィールド中将による講演会を実施した。参加者は正会員及び賛助会員並びに招待者 150 名であった。

(演題 : 第 5 世代戦闘機)

(2) 米軍基地等の研修

24. 9. 26 会員 36 名 (団長吉田会長以下正会員 20 名、賛助会員 16 名) の横田基地研修を織田理事、阪東理事、金子理事、杉山理事、阿部理事が支援した。
25. 3. 7 会員 26 名 (団長田村実氏以下正会員 5 名、賛助会員 21 名) の三沢基地研修を、
～ 8 古畑理事、森下理事、金子理事、宮脇理事、阿部理事が支援した。

(3) 日米安保等に関する広報活動

ア 講演会等への講師派遣等

要請がないため未実施

イ 米空軍に対する広報支援

要請がないため未実施

ウ 大学生等の米軍基地研修支援

要請がないため未実施

(4) 会報「日米エアフォース友好協会だより」の発行・配布

24.6.22 だより42号（発行部数：1210部）を発行・配布した。

24.12.11 だより43号（発行部数：1210部）を発行・配布した。

(5) 一般広報

インターネット・ホームページを運営するとともに本年度から新たに会員に対してホームページの更新情報等を電子メールにより連絡することとした。

5 総会

24.5.18 総会 : 正会員78名（委任状134名）の出席を頂き第1号議案から第6号議案まで了承された。

講演会 : 4（1）イのとおり

表彰式 : J A A G A 創設15周年事業として個人3名、法人等9団体に感謝状を贈呈した。

懇親会 : 186名（正会員74名、賛助会員20名、招待者6名、空自27名、感謝状関係者26名、米側招待者28名、会員ご夫人同伴者5名）の参加を得て実施した。

6 運営管理

(1) 会勢の拡大等

ア 会員の拡大

正会員 : 247名（年初会員数：235名）（新規：17名、退会：5名）

個人賛助会員 : 58名（年初会員数：48名）（新規：15名、退会：5名）

法人賛助会員 : 42 法人（年初会員数：44法人）（新規：1法人、退会：3法人）

名誉会員 : 10名（年初会員数：9名）（新規：1名）

イ 支部の活性化等の推進

支部活動の活性化を推進するとともに、横田支部（仮称）の設置について所要の情報収集を継続中である。

(2) 会員名簿の作成・配布

24.12.11 会員名簿を作成・配布した。

(3) 役員会及び理事会

ア 役員会

24. 6. 22、24. 9. 28、24. 12. 11、25. 3. 22の各日に実施した。

イ 理事会

24. 4. 20、24. 5. 24、24. 7. 13、24. 10. 23、24. 11. 20、25. 1. 29、25. 2. 22の各日に実施した。

(4) 監査

25. 4. 19 24年度収支決算及びJ A A G A事務備品の監査を実施した。